



2011-12 年度 R I のテーマ「心の中を見つめよう 博愛を広げるために」
R I 会長 カルヤン・パネルジー (Reach Within to Embrace Humanity)
八戸南ロータリークラブ会報

例会日：毎週木曜日 12：30 例会場：八戸パークホテル

ガバナー 小山内 康晴 会長 三川 博 幹事 榊 清蔵 会報委員長 岡山 明美
ホームページ：http://www.hi-net.ne.jp/~hsrclub/ Email：hsrclub@hi-net.ne.jp
RI 第 2830 地区ホームページ：http://www.rotary-aomori.org

第 1792 回例会記録 新旧バッチ伝達例会
2012 年 6 月 28 日 (木) 点鐘 12：30

レポート NO.1249

1792 回例会要旨

- ・会長要件 (気づきについて)
- ・幹事報告
- ・各委員会報告 (出席、親睦)
- ・源新ガバナー補佐挨拶
- ・新旧バッチ伝達
- ・IT 雑誌委員会
- ・スピーチ (熊谷次年度会長、黒田元 RI 理事)

ビジター

源新育子南分区ガバナー補佐 (八戸北 RC)

会長要件 三川会長

いよいよ最後の会長要件をお話させていただきます。今日は気づきということ。皆さんよく知っている言葉で、色々な分野で大切な言葉で、我々にとって大事な事と常々思っています。資料下の絵は『ルビンの盃』色々な所に出てきます。白を見ると盃ですが、黒を気にしてよく見ると左右 2 人の人が見えます。図と地の逆転と言われます。白い方に着目するか黒い方に着目するか？で違ってきます。右の絵はロールシャッハ・テストの図版で 7 番目の絵です。左右対称で黒を見ると女の子が踊っている様、白い方はスタンドを逆さまにした様だとか壺の様にも見えます。着目点を変える事でいろいろ見える。それが気づきです。私達は毎日色々な経験をする中で気づきを発見、365 日何十年も続けてきています。その気づきが私達を育ててくれているのです。

ではロータリーと気づき。活動をする事でいろいろな気づきを感じさせてくれます。一年間の役。毎年重ねて行くことでアイデンティティにつながり、個性化するなわち自分の道を極めて行く事になります。そう言う事で最後に『気づき』を取り上げました。一年間お世話になりました。

お祝い

本人誕生：大澤会員

幹事報告 榊幹事

* 6/21 年度末慰労例会会員および奥様 43 名参加。多数の参加並



出席報告 木村出席委員長

正会員 44 名出席免除会員を除く
会員 35 名中本日の例会は免除会員
4 名を含む 32 名出席率 82%
前々回例会：メ・キャップ 1 名出席率 80%



びに花束ありがとうございました。

* 例会変更

八戸北 RC：7/17 は 19 日に変更。31 日任意休会
八戸中央 RC：7/16 祝日休会 30 日は 19 日に変更

* ロータリーレート 1 ドル 80 円

ニコニコ・ボックス 伊藤副幹事

源新ガバナー補佐：八戸南ロータリークラブ会長、幹事さんはじめロータリアンの皆様今期一年ご指導頂き心より感謝申し上げます。ありがとうございました。



三川会長：慰労例会たくさんの参加ありがとうございました。また一年間会員の皆様には大変お世話になりました。

榊幹事：一年間大変お世話になりました。

黒田会員：国際ロータリーの職業奉仕委員会委員長の任務を果たすことが出来ました。ご協力ありがとうございました。

橋本会員：三川会長、榊幹事、理事、会員の皆さま一年間ご苦勞様でした。

熊谷会員：三川会長他執行部の皆さん 1 年間ご苦勞様でした。次年度ご協力お願いします。

鈴木会員：三川年度お疲れ様でした。

清川会員：1 年間ありがとうございました。

工藤会員：三川会長、榊幹事、理事、会員の皆様一年間ご苦勞様でした。

平光会員：三川会長、榊幹事、会員の皆様 1 年間ありがとうございました。

本人誕生祝：佐々木会員、大澤会員
奥様誕生祝：大澤会員

南分区ガバナー補佐挨拶

源新育子ガバナー補佐

こんにちは。本当に今期1年、会長、幹事、会員の皆様にはご指導を頂きました。昨年度3.11からスタートした小山内ガバナー、ミラクル1200で10%純増をお願いしてまいりました。純増はロータリーが未来に続く第1歩です。6分区ある中で南分区は2桁でした。まだ最終は出ていませんが・・・25名で10%はクリアさせて頂きました。またR I会長賞は南RCと中央RC、北RCの申請を出させて頂きました。ガバナーの考え方もありましたが、分区の会長幹事会も地区大会の八戸小唄のこともあり5、6回出ていただき大変だったでしょうが、クラブを超えて近付く事が出来、財産になりました。未熟でしたが、大役を無事終えそうです。皆さんと共有できた事を感謝申しあげます。あつかましいお願いでもありませんが、次々年度、北山ガバナーでご支援を頂かなければなりません。こちらの例会にお邪魔しますと三川会長がクラブ活性化で卓話や黒田元R I理事の勉強会も門戸を広げて下さった事、勉強させて頂き助かりました。ありがとうございます。

新旧バッチ伝達



三川会長挨拶:会長として経験の浅い中、忸怩たる思いでしたが、無事1年間全うすることが出来ました。ありがとうございます。



榊幹事:幹事として1年間過ごしました。会長の方針を支え実行できるようにと参りました。新しい試みなど経験の無い中、何とか過ごしてきました。それも伊藤会計の力添えを頂いた事ありがたかった



です。熊谷会員が開いてくださった幹事会、平光さんから頂いたマニュアル、勉強会もして頂きましたし親睦も深めてアドバイスも頂き助かりました。大先輩からも声をかけていただき支えられ、ありがたいという気持ちを持つことが出来ました。また事務局にもお世話になり親しくなり、財産となった1年間でした。

小野澤副会長:仕事の関係で中々出席できませんでした。三川会長がロータリーの勉強会をしたいと言った時、私の力では出来ず、黒田元R I理事の力を頂きやる事が出来ました。1年間ありがとうございました。



IT・雑誌・広報委員会報告 三浦晃委員長

本日ロータリーの友7月号が届きました。48ページからはR Iの田中新会長や黒田P Gの写真や記事が載っていますので読んで見て下さい。

スピーチ

熊谷新年度会長:

バッチ交換をして頂き身が引き締まる思いです。日曜日から7月1日で新年度。緊張感に満ち溢れています。先輩が作ってこられた八戸南RCのこの品格とこのムードを壊さないように、心からの叫びです。皆様ご協力よろしくお願い致します。



黒田元R I理事:

源新さん、素晴らしい年度の活躍でした。三川会長、1年間(会長を)やって頂き感謝申しあげます。私はR Iの職業委員長をとカルヤン会長に依頼されました。それはアメリカのレイ前会長が立派な事でも無駄な事は省こうと、職業奉仕委員会をなくして経費節約をと主張。私は理事として職業奉仕はロータリーの基礎。働き収入を得てロータリーの活動が出来る。R Iの委員会をなくす事はR Iが職業奉仕を軽視している事だと反対し、理事が兼任する事で職業奉仕は残りました。現R I会長は反対した事を見ていたので委員長をと依頼されたのです。ロータリアンは職業奉仕を大切に、職業の原点に戻るべきだと。



国際大会で職業奉仕の分科会が開きました。友愛の広場で前にも紹介しましたが、ポスターを掲げて9時から6時まで、妻にも協力してもらい待機していました。今R Iの職業奉仕の年次報告書を英文と日本語で作っています。本当に忙しい1年でしたが、蕪島トイレの事も含め皆様には感謝しております。ありがとうございました。